

ぐんぐん



綾川町立昭和小学校
4年団 学年だより
令和5年11月27日

今年もあと1か月となりました。急に寒さが厳しくなり、もう冬がきたと感じています。

先月の校外学習では、訪問先の方々よりの説明を熱心に聞き、記録したり、質問したりしている様子から、子どもたちの成長を感じました。また、人権月間に合わせ、DVDを視聴しての人権学習に取り組みます。「みんながってみんないい」という多様さを認め合うことの大切さについて考えたり、「いじめは決して許されない」という人権意識を強くしたりして、自分たちの学級や学校の友だちとのかかわりかたについて考えます。今年最後の1か月、互いを認め合う寛容さを大切に、これまで以上にあたたかい言葉ややさしい気持ちがあふれるような学級にできるよう、声かけをしていきたいと思えます。今月もご支援をよろしくお願い致します。

★学習の予定★

国語：読んで考えたことを伝え合おう「ごんぎつね」
「ふるさとの食」を伝えよう
じゆく語の意味を考える
本をみんなにすすめよう
社会：きょう土の伝統・文化と先人たち
②きょう土の先人たち
算数：小数のかけ算やわり算
見積もりを使って
どんな計算になるのかな ふく習

理科：物のあたたまり方
音楽：音のスケッチ
音階から音楽をつくろう
図工：つなぐんぐん
カードでつたえるきもち
ほってすってみつけて(下がき)
体育：ポートボール
体の発育・発達

★東かがわ市のことをたくさん知った 校外学習★

11月17日(金)の校外学習では、東かがわ市引田を訪れました。マーレリッコでは、野網和三郎さんやハマチの養殖について学びました。養殖に携わる人にとって大変困る「赤潮」について知ったり、安心・安全な魚を出荷するための苦労について学んだりしました。また、エサやり体験を通して、ハマチやタイの特性に気付くことができました。讃州井筒屋敷では、香川県の伝統的な産業の一つである和三盆の型抜き体験をしました。型から出すと美しい細かい模様ができ、大変喜んでいました。母屋や町並みの見学では、昔の建物ならではの太い梁や廊下のつくり等、今の一般的な家との違いを見付けました。また、古くからの立派な家が今でも大切に管理され、人が住んでいる家もあることを知り、これまで大切に守られてきたことを感じていました。香川県のよさ等をしっかり学ぶことができ、有意義な一日になりました。

★人権月間の取組★

11月13日(月)～12月8日(金)までを、人権月間とし、友だちを尊重し、互いに助け合って生活していこうとする意識を強くする期間としています。「いじめ 心の声に気づく力」のDVDを視聴します。内容は、いじめる側の子供達に悪意はないけれど、「あの子には何をしても許される」等、まちがった認識が学級に広がり、やることがどんどんエスカレートしていく状況の中、それに問題意識をもつ子どもが、解決するための方法を考え、いじめをなくしていくというものです。DVDを見て子どもたちは、**ちょっとふざけただけのつもりでも、相手が嫌な思いをしていけばそれはいじめである**という認識を改めてもつことで、**直接いじめる行動をしておらず、見ているだけであってもそれはいじめである**と、理解できるのではないかと思います。**よいことか悪いことを自分でしっかり判断し、勇気をもって行動する**ことで、「いじめのない学級をつくろう」という決意を強くしてほしいと思っています。私たちも、互いに認め合う、寛容な雰囲気づくりを大切に、一人一人が安心して過ごせる学級になるように、今後も支援してまいります。